

令和7年(2025年)10月20日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第7号)

令和7年10月20日(月)、県琵琶湖環境科学研究センターの職員が大津市柳ヶ崎地先でアオコの発生を確認しました。同センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「琵琶湖の水質(速報)について」(以下リンク)をご覧ください。

(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
柳ヶ崎地先 (大津市)	10月20日 9時05分	50m×20m	4	22.6	ミクロステイス属 45,000 アナバネ属 5,400 アファニゾメノ属 0

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。

【写真】



柳ヶ崎地先で確認されたアオコ